

調査票 I -2

(H19,25改訂産業分類対応版)

②産業廃棄物排出状況の調査方法(業種毎)

- 産業廃棄物の排出状況の調査方法を、「調査票記入要領」の「別表－3」から選び、コード番号を記入してください。
- 未調査の場合は”－”を入力してください。
- 複数回答の場合は半角カンマで区切って入力してください(例:3,4)。
- 調査対象業種が中小分類の項目は、中小分類(薄オレンジのセル)に記入してください。取りまとめ上、大分類のみの場合は、大分類(水色のセル)に記入してください。
- 調査方法にコメントが必要な場合は備考欄に記入してください。

大分類	番号	産業分類			コード	調査方法の種類 排出状況調査	備考	
		中分類	小分類	細分類				
(A) 農業，林業		農業，林業大分類			A			
	1	農業	耕種農業		A011			
	2		畜産農業		A012			
	3	林業			A02			
	4	上記以外の農業，林業						
(B) 漁業		漁業大分類			B			
	5	漁業			B03			
	6	水産養殖業			B04			
(C) 鉱業	7	鉱業，採石業，砂利採取業			C			
(D) 建設業	8	建設業			D			
(E) 製造業		製造業大分類			E			
	9	食料品製造業			E09			
	10	飲料・たばこ・飼料製造業			E10			
	11	繊維工業			E11			
	12	木材・木製品製造業			E12			
	13	家具・装備品製造業			E13			
	14	パルプ・紙・紙加工品製造業			E14			
	15	印刷・同関連業			E15			
	16	化学工業			E16			
	17	石油製品・石炭製品製造業			E17			
	18	プラスチック製品製造業			E18			
	19	ゴム製品製造業			E19			
	20	なめし革・同製品・毛皮製造業			E20			
	21	窯業・土石製品製造業			E21			
	22	鉄鋼業			E22			
	23	非鉄金属製造業			E23			
	24	金属製品製造業			E24			
	25	はん用機械器具製造業			E25			
	26	生産用機械器具製造業			E26			
	27	業務用機械器具製造業			E27			
	28	電子部品・デバイス・電子回路製造業			E28			
	29	電気機械器具製造業			E29			
	30	情報通信機械器具製造業			E30			
	31	輸送用機械器具製造業			E31			
	32	その他の製造業			E32			
	(F) 電気・ガス・熱供給・水道業		電気・ガス・熱供給・水道業大分類			F		
		33	電気業			F33		
		34	ガス業			F34		
		35	熱供給業			F35		
		36	水道業	上水道業		F361		
		37		下水道業		F363		
	(G) 情報通信業		情報通信業大分類			G		
38		通信業			G37			
39		放送業			G38			
40		情報サービス業			G39			
41		インターネット付随サービス業			G40			
42		映像・音声・文字情報制作業			G41			
(H) 運輸業，郵便業		運輸業，郵便業大分類			H			
	43	鉄道業			H42			
	44	道路旅客運送業			H43			
	45	道路貨物運送業			H44			
	46	上記以外の運輸業，郵便業						
	(I) 卸売業，小売業		卸売業，小売業大分類			I		
47		各種商品卸売業			I50			
48		建築材料，鉱物・金属材料等卸売業	建築材料卸売業	木材・竹材卸売業	I5311			
49		各種商品小売業			I56			
50		機械器具小売業	自動車小売業		I591			
51			機械器具小売業		I593			
52		その他の小売業	家具・建具・畳小売業		I601			
53			じゅう器小売業		I602			
54			燃料小売業		I605			
55		上記以外の卸売業，小売業						
(K) 不動産業，物品賃貸業		不動産業，物品賃貸業大分類			K			
	56	物品賃貸業			K70			
(L) 学術研究，専門・技術サービス業		学術研究，専門・技術サービス業大分類			L			
	57	学術・開発研究機関			L71			
	58	技術サービス業	写真業		L746			
(M) 宿泊業，飲食サービス業		宿泊業，飲食サービス業大分類			M			
	59	飲食店			M76			
	60	上記以外の宿泊業，飲食サービス業						
(N) 生活関連サービス業，娯楽業		生活関連サービス業，娯楽業大分類			N			
	61	洗濯・理容・美容・浴場業	洗濯業		N781			
(O) 教育，学習支援業	62	教育，学習支援業			O			
(P) 医療，福祉		医療，福祉大分類			P			
	63	医療業			P83			
	64	上記以外の医療，福祉						
(Q) 複合サービス事業	65	複合サービス事業			Q			
(R) サービス業		サービス業大分類			R			
	66	自動車整備業	自動車整備業		R891			
	67	その他のサービス業	と畜場		R952			
	68	上記以外のサービス業						
(S) 公務	69	公務			S			

都道府県名

#N/A

実績年度

令和6年度

③業種別排出量の算出方法

- 業種毎の排出量の算出方法をご記入下さい。記入スペースが足りない場合は、シートを追加しご記入下さい。
- 算出方法が記載されている資料を添付していただくことも可とするが、当該算出方

④産業廃棄物処理状況の調査方法(処理区分毎)

- 産業廃棄物の処理状況の調査方法を、「調査票記入要領」の「別表ー3」から選び、コード番号を記入してください。
- 未調査の場合は”ー”を入力してください。
- 複数回答の場合は半角カンマで区切って入力してください(例:3,4)。
- 調査方法にコメントが必要な場合は備考欄に記入してください。

フロー図の 項目	不要物等発生量	排出量	自己中間処理量	自己未処理量	自己中間処理後量	自己減量化量	自己再生利用量 自己未処理	自己中間処理後 再生利用量	自己中間処理後 自己最終処分量	自己未処理 自己最終処分量	委託処理量	委託中間処理量		委託直接最終処分量		委託中間処理後量	委託減量化量	委託中間処理後 再生利用量	委託中間処理後 最終処分量	委託最終処分量		合計量で把握している場合はここへ記入する。					
												委託中間処理 された量 (5)のうち	委託中間処理 された量 (6)のうち	委託最終処 分された量 (5)のうち	委託最終処 分された量 (6)のうち							直接再生利用量	直接最終処 分量	中間処理量	中間処理後量	中間処理後 再生利用量	中間処理後 最終処 分量
	(1)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13:イ)	(13:ロ)	(14:ハ)	(14:ニ)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)		(8)	(11)+(14:ハ)	(4)+(13:イ)		(9)+(17)	(10)+(14:ニ)+(18)
調査方法の種類																											
備考																											

○個別に調査方法が相違する場合は、下表に廃棄物の種類を記入し、それぞれの調査方法の種類をご回答ください。

- 産業廃棄物の処理状況の調査方法を、「調査票記入要領」の「別表ー3」から選び、コード番号を記入してください。
- 未調査の場合は”ー”を入力してください。
- 複数回答の場合は半角カンマで区切って入力してください(例:3,4)。
- 廃棄物の種類の回答欄が不足した場合は、行を追加してください。

フロー図の 項目	不要物等発生量	排出量	自己中間処理量	自己未処理量	自己中間処理後量	自己減量化量	自己再生利用量	自己未処理 自己再生利用量	自己中間処理後 再生利用量	自己中間処理後 自己最終処分量	自己未処理 自己最終処分量	委託処理量	委託中間処理量		委託直接最終処分量		委託中間処理後量	委託減量化量	委託中間処理後 再生利用量	委託中間処理後 最終処分量	委託最終処分量		合計量で把握している場合はここへ記入する。					
													(5)のうち 委託中間処理 された量	(6)のうち 委託中間処理 された量	(5)のうち 委託最終処分 された量	(6)のうち 委託最終処分 された量							直接再生利用量	直接最終処分量	中間処理量	中間処理後量	中間処理後 再生利用量	中間処理後 最終処分量
廃棄物の種類	(1)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13:イ)	(13:ロ)	(14:ハ)	(14:ニ)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)		(8)	(11)+(14:ハ)	(4)+(13:イ)		(9)+(17)	(10)+(14:ニ)+(18)	

⑤処理項目毎の推計量の算出方法

- 処理項目ごとの推計量の算出方法を記入してください。記入スペースが足りない場合は、シートを追加しご記入下さい。
- 算出方法が記載されている資料を添付していただくことも可とするが、当該算出方法をどのフロー図の項目に用いたか明記すること。

調查票 I - 4

⑥調査実施状況一覧

(H19,25改訂産業分類対応版)

都道府県名	#N/A	実績年度	令和6年度
-------	------	------	-------

- 色付きのセルのみ記入してください。調査対象業種が中小分類の項目は、中小分類（薄オレンジのセル）に記入してください。取りまとめ上、大分類のみの場合は、大分類（水色のセル）に記入してください。
- **記入にあたっては、“調査票記入要領”の5. 記入要領をご参照ください。**
- 記入にあたってのポイント
- ・回答欄(a)～(d)には、該当する事業所数を記入してください。
 - ・回答欄(e)～(j)には、事業者調査データ等から都道府県全体への排出量の拡大推計にあたって用いた**活動量**に関して記入してください。
 - ・回答欄(g)、(h)の廃棄物量の単位は、“トン/年”としてください。
- ※活動量とは、年間製造品出荷額（製造業）、年間元請完成工事高（建設業）、従業員数（サービス業等）のような、各業種における事業活動の度合いの指標となる数字を指します。その中から、統計情報が整備されていて利用しやすいものを使ってください。

					該当する事業所数を記入してください						事業所データ等から都道府県全体への排出量の拡大推計にあたって用いた活動量について記入してください						使用した活動量の名称(資料調査の場合は資料名)を記入してください	活動量の単位を記入してください			
	番号	産業分類			コード	調査対象事業所数	抽出事業所数	抽出率	回収事業所数	回収率	有効回答数	有効回答回収率	集計活動量指標	母集団活動量指標	指標カバー率	集計廃棄物量	推計廃棄物量	廃棄物量の捕捉率	使用した活動量指標(例 従業員数、年間製造品出荷額など)	活動量指標の単位(例 百万円、人など)	
大分類		中分類	小分類	細分類																	(a)
(A) 農業、林業		農業、林業大分類			A																
	1	農業		耕種農業	A011																
	2			畜産農業	A012																
	3	林業			A02																
	4	上記以外の農業、林業																			
(B) 漁業		漁業大分類			B																
	5	漁業			B03																
	6	水産養殖業			B04																
(C) 鉱業	7	鉱業、採石業、砂利採取業			C																
(D) 建設業	8	建設業			D																
(E) 製造業		製造業大分類			E																
	9	食料品製造業			E09																
	10	飲料・たばこ・飼料製造業			E10																
	11	繊維工業			E11																
	12	木材・木製品製造業			E12																
	13	家具・装備品製造業			E13																
	14	パルプ・紙・紙加工品製造業			E14																
	15	印刷・同関連業			E15																
	16	化学工業			E16																
	17	石油製品・石炭製品製造業			E17																
	18	プラスチック製品製造業			E18																
	19	ゴム製品製造業			E19																
	20	なめし革・同製品・毛皮製造業			E20																
	21	窯業・土石製品製造業			E21																
	22	鉄鋼業			E22																
	23	非鉄金属製造業			E23																
	24	金属製品製造業			E24																
	25	はん用機械器具製造業			E25																
	26	生産用機械器具製造業			E26																
	27	業務用機械器具製造業			E27																
	28	電子部品・デバイス・電子回路製造業			E28																
	29	電気機械器具製造業			E29																
	30	情報通信機械器具製造業			E30																
	31	輸送用機械器具製造業			E31																
	32	その他の製造業			E32																
	(F) 電気・ガス・熱供給・水道業		電気・ガス・熱供給・水道業大分類			F															
		33	電気業			F33															
		34	ガス業			F34															
		35	熱供給業			F35															
36				上水道業	F361																
37				下水道業	F363																
(G) 情報通信業		情報通信業大分類			G																
	38	通信業			G37																
	39	放送業			G38																
	40	情報サービス業			G39																
	41	インターネット付随サービス業			G40																
	42	映像・音声・文字情報制作業			G41																

[illegible]

調査票Ⅱ-1(水銀廃棄物) (H19.25改訂産業分類対応版)

産業廃棄物業種別・種類別排出量調査票(水銀廃棄物(特別管理産業廃棄物を含む)の業種別・種類別排出量)

- 「水銀使用製品廃棄物」と「水銀含有製品（いんげん）」いずれも特別管理産業廃棄物を含むもの業種別・種類別の排出量（単位：トン/年）を記入してください。
- 排出量が0（ゼロ）の場合は0と明記し、未調査による不明箇所は「－」を入力してください。
- 水銀使用製品産業廃棄物については、個別製品の種類別（電池・照明等）別に集計を行っている場合は、その製品の主要な品目（汚泥・廃プラスチック類等）に該当する欄に記入（⇒「水銀使用製品産業廃棄物（個別製品の種類別）」欄に記入）してください。
- 水銀使用製品廃棄物として一括で記入（⇒「水銀使用製品産業廃棄物（一括）」欄に記入）することとし、その両方のケースがある場合は、両欄に記入することで構いませんが、どちらの場合にも重計上しないようご留意ください。
- 水銀含有製品（いんげん）については「水銀含有製品（いんげん）」欄のうち水銀含有1欄に記入してください。
- 調査対象者から中分等の項目は、中小の部（薄サランジのセル）に記入してください。取引先など、大分等のみの場合も、大分（色色のセル）に記入してください。

①水銀使用製品廃棄物(個別製品の種別別) ②水銀使用製品廃棄物(一括) ③水銀含有ばいじん等 (単位:トン/年)

大分類	業 号	産業分類	コーポ	水銀使用製品廃棄物 由来の汚泥	水銀使用製品廃棄物 由来の廃プラスチック類	水銀使用製品廃棄物 由来の金属くず	水銀使用製品廃棄物 由来のガラスくず	合 計			水銀使用製品廃棄物			燃 焼	汚 泥	廃 棄	廃アスファルト	総計	ばいじん	
				うち水銀含有	うち水銀含有	うち水銀含有	うち水銀含有							うち水銀含有	うち水銀含有	うち水銀含有	うち水銀含有	うち水銀含有	うち水銀含有	うち水銀含有
農 業、林 業		農業、林業大分類	A											0	0	0	0	0	0	0
	1	1 耕種農業	A011											0	0	0	0	0	0	0
	2	2 畜産農業	A012											0	0	0	0	0	0	0
	3	3 林業	A02											0	0	0	0	0	0	0
漁 業	4	上記以外の農業、林業												0	0	0	0	0	0	0
		漁業大分類	B											0	0	0	0	0	0	0
	5	5 漁業	B03											0	0	0	0	0	0	0
	6	6 水産養殖業	B04											0	0	0	0	0	0	0
鉱 業、 建設業	7	7 鉱業、採石業、砂利採取業	C											0	0	0	0	0	0	0
	8	8 建設業	D											0	0	0	0	0	0	0
製 造 業		製造業大分類	E											0	0	0	0	0	0	0
	9	9 食料品製造業	E09											0	0	0	0	0	0	0
	10	10 飲料・たばこ・煙草製造業	E10											0	0	0	0	0	0	0
	11	11 繊維工業	E11											0	0	0	0	0	0	0
	12	12 木材・木製品製造業	E12											0	0	0	0	0	0	0
	13	13 家具・装飾品製造業	E13											0	0	0	0	0	0	0
	14	14 パルプ・紙・紙加工品製造業	E14											0	0	0	0	0	0	0
	15	15 印刷・刷写関連業	E15											0	0	0	0	0	0	0
	16	16 化学工業	E16											0	0	0	0	0	0	0
	17	17 石油製品・石炭製品製造業	E17											0	0	0	0	0	0	0
	18	18 プラスチック製品製造業	E18											0	0	0	0	0	0	0
	19	19 ゴム製品製造業	E19											0	0	0	0	0	0	0
	20	20 ぐにし、革・同製品・毛皮製造業	E20											0	0	0	0	0	0	0
	21	21 皮革・土石製品製造業	E21											0	0	0	0	0	0	0
	22	22 鉄鋼業	E22											0	0	0	0	0	0	0
	23	23 非鉄金属製造業	E23											0	0	0	0	0	0	0
	24	24 金属製品製造業	E24											0	0	0	0	0	0	0
	25	25 はん用機械器具製造業	E25											0	0	0	0	0	0	0
	26	26 生産用機械器具製造業	E26											0	0	0	0	0	0	0
	27	27 業務用機械器具製造業	E27											0	0	0	0	0	0	0
	28	28 電子部品・デバイス・電子																		

①水銀使用製品廃棄物(個別製品の種別別) ②水銀使用製品廃棄物(一括) ③水銀含有ばいじん等 (単位:トン/年)

(単位:トン/年)

調査票Ⅲ－１

(H19,25改訂産業分類対応版)

都道府県名	#N/A	実績年度	令和6年度
-------	------	------	-------

産業廃棄物種類別排出・処理状況調査票（産業廃棄物（特別管理産業廃棄物を含む）の種類別処理処分量）

- 産業廃棄物（特別産業廃棄物を含む。）の種類別処理処分量（単位：トン／年）を記入してください。
※「水銀使用製品産業廃棄物」、「水銀含有ばいじん等」については、「調査票Ⅲ－１（水銀廃棄物）」に記入してください。
- 産業廃棄物は発生から最終処分まで種類が変わらないものとして記入してください。
- 処理処分量が「０（ゼロ）」の場合は「０」と明記し、未調査による不明箇所は“－”を入力してください。
- 処理区分はフロー図のとおりで回答してください。取りまとめ上、処理区分が自己処理、委託処理の区別がない合計値を計上している場合は、下表右端にある所定の欄に記入してください。
- フロー図の処理状況が適用できない場合は、貴都道府県で実施した独自の処理状況を添付してください。

（単位：トン／年）

フロー図の項目 廃棄物の種類	不要物等発生量	排出量	自己中間処理量	自己未処理量	自己中間処理後量	自己減量化量	自己再生利用量	自己中間処理後 再生利用量	自己最終処理後 自己最終処分量	自己未処理分量	委託処理量	委託中間処理量		委託直接最終処分量		委託中間処理後量	委託減量化量	委託中間処理後 再生利用量	委託最終処理後 最終処分量	委託最終処分量		合計量で把握している場合はここへ記入する。					
												間（５）の うち委託中 処理された量	間（６）の うち委託中 処理された量	終（５）の うち委託最 終処分された量	終（６）の うち委託最 終処分された量							直接再生利用量	直接最終処分量	中間処理量	中間処理後量	再生中間利用 処理後量	最終中間処 理後量
(1)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13:イ)	(13:ロ)	(14:ハ)	(14:ニ)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)		(8)	(11)+(14:ハ)	(4)+(13:イ)		(9)+(17)	(10)+(14:ニ)+(18)	
燃え殻																											
汚 泥																											
廃 油																											
廃 酸																											
廃アルカリ																											
廃プラスチック類																											
うち石綿含有																											
紙 く ず																											
木 く ず																											
繊 維 く ず																											
動植物性残渣																											
動物系固形不要物																											
ゴ ム く ず																											
金 属 く ず																											
ガラスくず、コンクリート及び陶磁器くず																											
うち石綿含有																											
鉱 さい																											
がれき類																											
うち石綿含有																											
動物のふん尿 ^(※)																											
動物の死体																											
ば い じ ん																											

(*)動物のふん尿における再生利用及び中間処理についての考え方は以下のとおり。
・再生利用:たい肥として利用、生ふんのまま施用、たい肥化の過程における水分減少、浄化処理 等
・中間処理:畜舎内における水分蒸発、焼却施設における焼却処理 等

